

第 2 回高齢者福祉計画策定委員会の報告

令和 2 年 1 1 月 1 2 日 開催

指 摘	対 応
①基本理念の実現のために、地域包括ケアシステムの推進が不可欠と記載がある。基本目標 3 に「多職種連携による地域包括ケアシステムの充実」と記載があるが、基本目標の中に【地域包括ケアシステム】を使うことに違和感がある。他の表現に変更してはどうか？	基本目標 3「多職種連携による地域包括ケアシステムの充実」を「地域における多職種連携の推進」に変更しました。
② P 48～50 にある基本目標 1～3 の説明について、記載内容が多い。削除するか、もう少し、内容を減らしてもよいのではないか？	基本目標 1～3 について、記載内容を減らし、内容を整理しました。
③ P 46 に記載がある基本理念までの流れの図について、もう少し大きくして見せ方にインパクトを与えてはどうか？	資料 4 のとおり修正しました。
④ P 47 の指標について、目標数値から個別の施策の展開へのつながりが分かりにくいいため、指標から第 4 章につなげる形にした方がつながりを感じやすいと思う。	P 47 から第 3 章の最後（P 49）に指標については移動しました。

意 見

①成年後見制度について

認知症高齢者も年々増加し、必要性が高い事業だと感じる。高齢者に限らず、障がい者についても、誰が後見人となった方が良いかという相談場所があれば利用者が利用しやすくなるし、良い支援を提供できると考える。是非鳥栖市でも具体的に進めていただきたい。

②ごみ出し支援について

ごみ出し支援について「関係各課と連携しながら整理した上で、事業開始に向けて協議を継続します」と記載されているので、地域の実情を整理していただき、地域と話をされながら、継続していただきたい。

③ 高齢者施設と市町の福祉避難所の協定について

近年災害が多い中、高齢者福祉避難所の必要性は増していると考えます。市が主導していただきながら、災害時等に高齢者施設が福祉避難所となるような協定を進めていただきたい。